

GAN-DO List (Hinodai High School Ver.) 2022

学年(CEFR)		第1学年末 (A2-2)	第2学年末 (B1-1)	第3学年末 (B1-2)
項目				
Reading		<ul style="list-style-type: none"> 500語以上程度の入試レベルの文章を読み、概要や要点をとらえることができる。 日常的な話題について、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握することができる。 社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。 読み取った内容を話したり書いたりして伝え合うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 600語以上程度の入試レベルの文章を読み、概要や要点をとらえることができる。 日常的な話題について、ほとんど支援を活用しなくても必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握することができる。 社会的な話題について、ほとんど支援を活用しなくても、必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができる。 読み取った内容をもとに考えをまとめ、話したり書いたりして伝え合うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 700語以上程度の入試レベルの文章を読み、概要や要点をとらえることができる。 日常的な話題について、支援なしに必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握することができる。 社会的な話題について、支援なしで文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができる。 まとめた内容をもとに解決策を考え、話したり書いたりして伝え合うことができる。
Listening		<ul style="list-style-type: none"> 日常的な話題について話される速さや使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができるようにする。 社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば必要な情報を聞き取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。 聞き取った内容を話したり書いたりして伝え合うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常的な話題について話される速さや使用される語句や文、情報量などにおいて、ほとんど支援をしなくても、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができるようにする。 社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、ほとんど支援しなくても必要な情報を聞き取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。 聞き取った内容をもとに考えをまとめ、話したり書いたりして伝え合うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常的な話題について話される速さや使用される語句や文、情報量などにおいて、支援なしに必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができるようにする。 社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、支援なしに必要な情報を聞き取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。 聞き取った内容について質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合うことができる。
Speaking	Interaction	<ul style="list-style-type: none"> ディスカッションができる。 身近な出来事や家庭生活などの日常的な話題について使用する語句や文、やり取りの具体的な進め方が十分に示されれば情報や考え気持などを即興で話して伝え合うことができる。また、やり取りした内容を整理して発表したり文章を書いたりすることができる。 社会的な話題について使用する語句や文、やり取りの具体的な進め方が十分に示されれば対話や説明などを聞いたり読んだりして賛成や反対の立場から情報や考え、気持などを理由や根拠と共に話して伝え合うことができる。また、やり取りした内容を踏まえて自分自身の考えなどを整理して発表したり文章を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ディベートの基礎ができる(Pro/Conの立場で自分の考えを伝えることができる。) 関心のある事柄や学校生活などの日常的な話題について使用する語句や文、必要に応じて使用する語句や文、やり取りの具体的な進め方が示されれば、情報や考えやり取りの具体的な進め方が示されれば情報や考え気持などを詳しく話して伝え合う活動ができる。 社会的な話題について必要に応じて使用する語句や文、やり取りの具体的な進め方が示されれば説明や討論を聞いたり読んだりして賛成や反対の立場から情報や考え、気持などを理由や根拠と共に詳しく話して伝え合うことができる。また、やり取りした内容を踏まえて自分自身の考えなどを整理して発表したり文章を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 発展的ディベートができる。(Pro/Conの立場で説得力をもった論を展開できる。[ロジカルな論理展開]) 学校外での生活や地域社会などの日常的な話題について情報や考え、気持などを詳しく話して伝え合い、会話を発展させることができる。また、やり取りした内容を整理して発表したり文章を書いたりすることができる。 社会的な話題について、ニュースや講演などを聞いたり読んだりして、情報や考え、課題の解決策を明確な理由や根拠と共に詳しく話して伝え合うことができる。また、やり取りした内容を踏まえて自分自身の考えなどを整理して発表したり文章を書いたりすることができる。
	Production	<ul style="list-style-type: none"> パーソナルプレゼンテーションができる(メモを時々見ながら) 身近な出来事や家庭生活などの日常的な話題について、使用する語句や文、発話例が示され準備のための時間が確保されていれば、情報や考え、気持などを理由や根拠などと共に話して伝えることができる。また、発表した内容について質疑応答をしたり意見や感想を伝え合ったりすることができる。 社会的な話題について、使用する語句や文、発話例が示されたり準備のための時間が確保されていれば対話や説明などを聞いたり読んだりして情報や考え、気持などを理由や根拠と共に話して伝えることができる。また、発表した内容について質疑応答をしたり意見や感想を伝え合ったりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> パーソナルプレゼンテーションの質疑応答の場面においてその場で応答ができる。 身近な出来事や家庭生活などの日常的な話題について、使用する語句や文、発話例が示され準備のための時間が確保されていれば、情報や考え、気持などを理由や根拠などと共に話して伝えることができる。また、発表した内容について質疑応答をしたり意見や感想を伝え合ったりすることができる。 社会的な話題について、使用する語句や文、発話例が示されたり準備のための時間が確保されていれば対話や説明などを聞いたり読んだりして情報や考え、気持などを理由や根拠と共に話して伝えることができる。また、発表した内容について質疑応答をしたり意見や感想を伝え合ったりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な質問に対して、即座に自分の考えを論理的に構築し相手に効果的に伝えることができる。 学校外での生活や地域社会などの日常的な話題について、情報や考え、気持などを明確な理由や根拠などと共に詳しく話して伝えることができる。また、発表した内容について質疑応答をしたり意見や感想を伝え合ったりすることができる。 社会的な話題について、ニュースや講演などを聞いたり読んだりして情報や考え、気持などを理由や根拠と共に話して伝えることができる。また、発表した内容について質疑応答をしたり意見や感想を伝え合ったりすることができる。
Writing		<ul style="list-style-type: none"> 80語以上の文章を書くことができる。 日常的な話題について、一定の支援をすれば基本的な語句や文を用いて情報や考え、気持などを論理的に注意して文章を書いて伝えることができる。 社会的な話題について一定の支援を活用すれば聞いたり読んだりしたことを基に基本的な語句や文を用いて情報や考え、気持などを論理的に注意して文章を書いて伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 120語以上の文章を書くことができる。 日常的な話題について、ほとんど支援なし(ピアサポートのみ)で多様な語句や文を用いて情報や考え、気持などを論理的に注意して複数の段落からなる文章で詳しく書いて伝えることができる。 社会的な話題についてほとんど支援なしに(ピアサポートのみ)聞いたり読んだりしたことを基に多様な語句や文を用いて情報や考え、気持などを論理的に注意して複数の段落からなる文章で詳しく書いて伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 160語以上の文章を書くことができる。 日常的な話題について、支援なしで多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて情報や考え、気持などを複数の段落からなる文章で論理的に書き伝えることができる。 社会的な話題について、支援なしで聞いたり読んだりしたことを基に多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて情報や考え、気持などを複数の段落からなる文章で論理的に詳しく書いて伝えることができる。
Extra Target (Extensive Reading)		Oxford Graded Readerレベル1～2程度を辞書を使わないで、楽しみながら読むことができる。	Oxford Graded Readerレベル3～4程度を辞書を使わないで、楽しみながら読むことができる。	Oxford Graded Readerレベル4～5程度を辞書を使わないで、楽しみながら読むことができる。

指導要領語彙習得 中学 + 400～600語

高校1年 + 700～950

高校2年 + 700～950

■学習指導要領における高校3年間で習得すべき語数:1800～2500語

■共通テスト受験に必要な語数:4000～5000語

■難関大学受験に必要な語数:6000～7000語